

**「2026年3月ダイヤ改正等について」**

1月15日提出

**に関する申し入れを提出！その①**

2025年12月23日、「2026年3月ダイヤ改正等について」(以下、ダイヤ改正という)の提案を受けました。今ダイヤ改正は、「JR東日本グループのさらなる飛躍に向けた新たな組織と働き方について」の労使議論を行っている最中の提案となります。私たちの賃金や働き方が大きく変化する施策であり、職場での説明会については、「個別ではなく複数人で意見交換したほうがいい」「質問しても明確な回答が返ってこない」など、多くの組合員から不安や不満の声が出ています。昨年策定されたグループ経営ビジョン「勇翔2034」では、「JR東日本グループは、社員一人ひとりの真面目で誠実な業務遂行によって築く信頼をベースに、モビリティと生活ソリューションの二軸経営を推進し、シナジーを発揮することを目指していく」と示されています。

一方、職場からは要員不足に起因する疲弊の声が多く寄せられており、安全な鉄道をお客さまに提供し、安心を感じていただくためには、私たちの労働環境整備は必要不可欠です。千葉地本は、組合員が「安全・健康・ゆとり」を担保できるダイヤ改正とするため、下記の通り申し入れました。今後団体交渉を行います。

**【申し入れ項目】**

1. 2025年12月9日大網駅で発生した、鉄道人身傷害事故について、原因と対策を明らかにすること。
2. E233系並びにE131系の幕張車両センター転属・導入に関し、今後の教育・訓練スケジュールを明らかにすること。
3. 乗務員の定例訓練で現車訓練を実施する場合、車両センターまでの移動時間について労働時間として取り扱うこと。
4. お客様の利便性向上の観点から、京葉線から内房線・外房線に直通する列車については京葉線内を上下共に快速運転とすること。
5. 異常気象による倒木や倒竹によりパンタグラフ破損の事象が多発していることから、支障する恐れのある箇所の調査を行い適宜伐採すること。また、E131系車両に副パンタグラフを設置すること。
6. 小動物と衝撃による輸送混乱が増加していることから、さらなる対策を講じること。また、車両破損防止の観点から前面スカートを強化すること。
7. 外房線大原駅乗務員宿泊所に不審者が侵入した事象について詳細を明らかにすること。また、駅から乗泊までの歩行ルートと、乗泊への必要な防犯対策を講じること。
8. 乗り継ぎ交代駅では、乗り継ぎ時間確保の観点から停車時間を1分以上とすること。
9. 千葉駅において整列乗車を見直す根拠を明らかにするとともに、社員周知を確実に行うこと。
10. 木更津駅における内房線から久留里線への乗り換え時間を10分以上確保し、Suicaをご利用のお客さまが改札で事前精算を受けられるようにすること。また950Dから1130M、952Dから1132Mへの接続を行い、利便性向上を図ること。
11. 久留里線の今後のあり方について明らかにするとともに、今後旅客集中が予想されることから、対策を明らかにすること。また、会社が責任を持って現場と協議し、スケジュール等を前広に示すこと。
12. 遠距離通勤する組合員・社員が増加していることから、次期ダイヤ改正以降、泊まり行路を増やし、拘束時間短縮を図ること。また、銚子乗務ユニットの出勤時刻については、特急しおさい1号を利用可能な時刻に設定すること。
13. 傷害事故防止の観点から、千葉以東線区のM電について転動防止が必要な箇所においては、線路内に安全柵を設置すること。
14. 乗務員室内に設置されている、充電及び放送用のケーブルを現行のタブレットに対応した物に整備すること。
15. タブレット端末の更新によって、従来使用可能であった英語放送等が使用できないため改善を図ること。
16. 運転士用の停止位置目標について、老朽化や視認性の悪い箇所へ対策を実施すること。
17. 列車無線機の応答ボタンの感度が悪い車両が増加しているため、対策を実施すること。
18. 睡眠の質向上の観点から、各乗務員宿泊所の枕を選択制にすること。
19. 「融合と連携」により、兼務者の増加が見込まれていることから、営業職場の寝室に起床装置を設置すること。

その②へ



## 「2026年3月ダイヤ改正等について」

1月15日提出

## に関する申し入れを提出！その②

20. 中央・総武緩行線御茶ノ水駅のA・B線ホーム千葉方の旧信号所跡地に乗務員用トイレを設置すること。また、千葉駅1・2番線ホーム駅事務室の男性用トイレを増設すること。
21. 中央・総武緩行線代々木駅のB線ホームドアの汚れにより、ホームドアセンサー支障が発生するため、定期的に清掃を行うこと。
22. 総武快速線東京駅地下4階社員用通路に休憩時間が短い乗務員が待機していることから、待機スペースを整備すること。
23. 東京統括センター丸の内乗務ユニットおよび京葉乗務ユニットの各寝室の空調装置を個別で管理できるようにすること。
24. 朝夕通勤時間帯の折り返し時間僅少のため、府中本町駅での車内貫通を2名体制とすること。
25. 武蔵野線北府中～船橋法典間に乗務員用トイレがないため、吉川美南駅、南越谷駅、南浦和駅の上下線ホーム上に乗務員用トイレを設置すること。
26. 昨今の大雪等の異常気象を鑑み、社員やお客さまが雪に濡れないよう、新座駅上下線ホーム、西船橋駅9・10番線東京方に屋根を設置すること。また、東所沢駅に乗務員詰所を設置すること。
27. 武蔵野線東所沢駅の乗務員宿泊所が電留線より遠いため、東所沢駅構内電留線脇に乗務員宿泊所を設置すること。
28. 武蔵野線新座駅下りホームITVが、夕方時間帯に西日が差し込む事で視認性が確保できることから、早急に改善を行うこと。また、総武緩行線市川駅B線のITV画面が暗く視認性に欠けることや、京葉線新浦安駅2番線のITVに列停が写し出されて見づらいこと、二俣新町下りITVが日差しにより見えにくいことから、必要な改善を行うこと。
29. 東京統括センター京葉乗務ユニットと幕張車両センター乗務員宿泊所の寝室について、衛生面の観点から土足禁止とすること。
30. 京葉線二俣新町～市川塩浜間の上り第5閉そく信号機の視認性が悪いため中継信号機を設置すること。
31. 京葉線西船橋駅での折り返し時間僅少のため、ホーム上の安全確保の観点から折り返し時間を見直すこと。
32. 京葉線東京駅で黄色い点字ブロックより外側を歩くお客さまが多いため、安全確保の観点から、同一ホームでの発着を解消すること。
33. 京葉線幕張豊砂駅事務室に乗務員休憩所を設置すること。また、徒歩時間短縮のため幕張豊砂駅から京葉車両センターへ社員用通路を整備すること。
34. 京葉線新浦安駅ホーム上下線に乗務員用トイレを設置すること。また、京葉線東京駅地下3階詰所のトイレを使用出来るようにすること。
35. 内房線青堀駅下り6両停目を8両停目とし、お客さまの利便性向上を図ること。
36. 内房線君津駅車掌用乗務員宿泊所の和室を、宿泊できる設備に変更すること。また二段ベッドを解消すること。
37. 外房線新茂原駅と上総一ノ宮駅設置の発車ベルの建植位置を改善すること。
38. 外房線上総一ノ宮駅運転士用乗務員宿泊所については、老朽化による課題があることから、建て替えると共に女性運転士用の乗泊を新設すること。また、点呼箇所を別に設けること。
39. お客さまサービス向上の観点から、上総一ノ宮駅1・2番線ホームにお客さま用のトイレを新設すること。また、千葉駅から各方面への最終列車はトイレの付属した車両運用とすること。

2026年3月ダイヤ改正を、安全で安心して働ける施策するために、組合員の声をもとに、今後団体交渉を行います！